

平成 22 年 5 月 18 日
金沢市大豆田本町甲 58
澁谷工業株式会社

新型レーザ加工機“武蔵V”の開発、販売

このたび当社のサイラス部門では、取り扱い製品の充実と市場拡大・強化のため、新型の平面加工用レーザ加工機“武蔵V” SPL3800シリーズを開発し、来る5月20日(木)～22日(土)の3日間 石川県産業展示館で開催されますME X金沢2010に出展し拡販を目指します。

当社の平面加工用レーザ加工機“武蔵”は、平成2年に市場に初めて投入された当社の主力機種で、今回の新型“武蔵V”はそれから数えて5代目となります。近年レーザ加工機の業界では、急激な機能競争の終焉が近く、メンテナンス性や作業性などの使い勝手や消耗品のコストダウンへ技術競争が移ってきております。今回開発した“武蔵V”では、このような業界動向を元に、ユーザーの要望を取り込み、作業性・メンテナンス性の向上とランニングコストの削減、切断品質の向上などを図りました。

なお、主な特徴と仕様は以下の通りです。

主な特徴

1. 新開発の加工ヘッドにより、アシストガス消費量を約 30%低減、鉄の厚板穴明け時の最小穴径を半減（当社従来比）、切断面の面粗度を向上。
2. 集光レンズをカセット脱着方式とし、レンズ交換などのメンテナンス性を向上。
3. 加工材料供給高さを 850mm に下げて、加工材料の搬出入作業性を向上。

主な仕様および標準価格

型 式	SPL3825／SOL20V	SPL3830／SOL20V	SPL3830／SFL40
加 工 範 囲	1550×2500mm	1550×3080mm	
最大切断速度	30m／min		
発振器出力	2 kW		4 kW
機 械 寸 法	6105×3170×2200mm	7235×3170×2200mm	7370×3170×2200mm
標 準 価 格	3,750 万円	3,950 万円	4,950 万円

当社では、シリーズ全体で年間100台の販売を見込んでおります。

販売はサイラス本部（Tel：076-263-8111）が担当します。

以上

本件に関するお問い合わせ先：澁谷工業株式会社 広報部 TEL076-262-1495